

内部監査員養成研修

【研修時間】

1日目：9：00～17：00

2日目：9：00～17：00

【研修プログラム（ISO14001の例）】

	内容	スタイル
1日目	1. アイスブレイク a. 自己紹介 b. 今の環境問題を振り返る	演説 講義
	2. 規格要求事項の復習 a. 4. 1：一般要求事項 b. 4. 2：環境方針 c. 4. 3：計画 d. 4. 4：実施及び運用 e. 4. 5：点検 f. 4. 6：マネジメントレビュー	講義
	3. 規格要求事項を考えてみる 目的：規格要求事項の理解を深める。 ワーク内容：用意されたケーススタディをチーム毎に討議し、順に判定結果と理由の発表を行う。その後、講師よりアドバイス。	グループ演習
	4. システム全体をイメージしてみる 目的：システム要素の繋がりを考え全体の繋がりを確かめる。 ワーク内容：システムの全体像をチーム毎に討議し、代表チームが発表。代表チームは検討結果と共に理由を説明する。他のチームは検討結果を比べ学習を深める。その後、講師より全チームを対象にアドバイス。	グループ演習
2日目	1. 監査手順の概要	講義
	2. 監査手順Ⅰ a. 計画 b. 実施	講義
	3. 監査での質問ロールプレーイング 目的：自ら質問を考え実践し第三者に評価してもらうことで、よい質問とはどのような質問かを経験する ワーク内容：効果的な質問を考え実践する。第三者より評価を得ることで質問する力を鍛える 監査員：質問を考え実践する	ロールプレーイング

	評価者：学んだポイントが上手くクリアされているか評価する (評価シートを用いて相互評価) 被監査員：監査を受ける立場として監査員の質問に答える	
	4. 監査手順Ⅱ c. 報告 d. 是正処置	講義
	5. 被監査側から内部監査を考えてみる 目的：内部監査の目的及び役割を再確認する ワーク内容：与えられた条件に基づき是正処置を検討。その後、内部監査の一連の流れを確認すると共に、どうすれば前向きに是正処置を考えてくれるのか（良い内部監査とは？）を討議する。	グループ演習
	6. まとめ a. 内部監査の継続的改善	講義

※提案書をご希望の場合は「資料請求」へ、ご不明な点のある方は「お問い合わせ」よりアクセスして下さい。